

<b>A9561</b>	<b>223系0+2500番代 HE411編成 4両セット</b>	<b>予価:19,690円(本体価格17,900円)</b>
		JANコード: 134726 カートン内入数: 12

<b>A9563</b>	<b>223系0+2500番代 HE431編成 4両セット</b>	<b>予価:19,690円(本体価格17,900円)</b>
		JANコード: 134740 カートン内入数: 12

<b>商品形態</b>	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
<b>実車</b>	1994年の関西空港線開業に際して阪和線に登場したのが223系です。JR西日本が増備していた近郊型電車221系を基本に軽量ステンレス製車体とVVVFインバータ制御を採用したのが特徴で、以降さまざまなバリエーションが各線区向けに開発され、JR西日本の主力車種として活躍しています。 223系2500番代は関空・紀州路快速の運転開始に際して3両+5両編成化に伴う組換えの結果、不足する先頭車を補う形で1999年に登場したグループです。同時期に登場した東海道線用2000番代をベースに阪和線向けに設計変更され、室内の座席配置が2+1列であることなどが特徴です。2008年の4両編成化に伴う再度の編成組換えに際して登場したグループからは客室窓を下降式に変更、周囲に縁取りがつくなどの変化が見られます。3両編成に2500番代中間車を挿入して4両化された編成や、5両編成の4両編成化に伴って抜き取られた0番代中間車と新造された2500番代3両を組み合わせた編成など、各車の番代が異なるバラエティに富んだ編成が多く生まれました。
<b>商品概要</b>	・マイクロエース近郊型電車シリーズの更なる充実 ・A3372(2009.05発売)、A9564(2015.04発売)を基にしたバリエーションモデル ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用 ・フライホイール付動力ユニット搭載

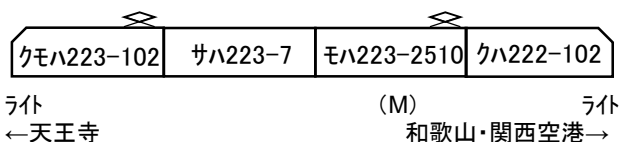
**4両編成に統一！日根野の223系！**



- 3両編成に2500番代のモハを組み込んだ4両編成
- 先頭車前面に転落防止幌が取り付けられる前の姿

JR西日本商品化許諾済

編成図(A9561)



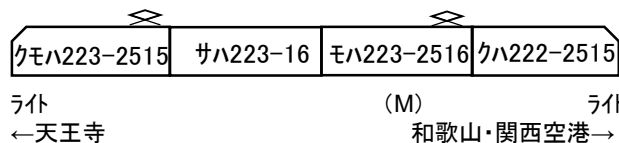
**多彩な組み換えパターン！関空快速223系！**



- 0番代サハと新造2500番代を組み合わせた4両編成
- 先頭車前面に転落防止幌が取り付けられる前の姿

JR西日本商品化許諾済

編成図(A9563)



<b>オプション</b>	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・灰:F0002
<b>付属品</b>	行先シール